

令和5年度

教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行
の状況についての点検及び評価に関する報告書

阿波市教育委員会

令和6年8月26日提出

目 次

第1章 はじめに

1 教育委員会の事務に関する点検・評価について	1
2 点検・評価の対象事業	1
3 評価の方法	1

第2章 令和5年度教育委員会活動報告

1 教育委員会の組織	2
2 教育委員会会議開催状況	2
3 その他の活動	3

第3章 教育委員会の所掌に係る事務事業報告

1 教育総務課	4
2 学校教育課	4
3 学校給食センター	5
4 社会教育課	6
5 公民館	7

第4章 事務事業の点検・評価結果

1 学校教育	9
2 生涯学習	35
3 スポーツ振興	47
4 芸術・文化振興	55
5 青少年健全育成	64
6 人権教育・国際理解	78

第5章 学識経験者の所見

1 学識経験者の所見	83
------------	----

資料編

阿波市第2次教育振興計画（前期計画）における重要施策の業績評価指標一覧

第1章 はじめに

1 教育委員会の事務に関する点検・評価について

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定に基づき、教育委員会は毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに公表することとされました。また、点検及び評価を行うにあたっては、教育に関し学識経験を有する方の知見の活用を図るものとなっています。

本報告書は、点検及び評価にあたり、令和3年度に策定した「阿波市第2次教育振興計画（前期計画）」の目標及び基本方針を反映したものになるよう作成しました。

2 点検・評価の対象事業

令和5年度の教育委員会会議の開催状況や教育委員会の所掌に係る事務事業について、点検を行いました。評価については、「阿波市第2次教育振興計画（前期計画）」で策定した「5年間の主要事業」全74事業を対象事業としました。

3 評価の方法

「阿波市第2次教育振興計画」で策定した「5年間の主要事業」について、事業ごとに評価シートを作成し、次のような観点に基づき評価を行いました。

①事業の評価（4項目・4段階）

- ・必要性：市民のニーズに変化があるか。事業を行う必要があるか。
- ・有効性：施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。
- ・経済・効率性：事務効率化・コスト縮減しているか。
- ・目標達成度：計画どおりに目標を達成できたか。

②総合評価（4段階）

- A 十分成果が上がっている。
- B 成果が上がっている。
- C 改善の余地がある。
- D 抜本的な見直しが必要。

③事業の方向性（5段階）

- ・さらに重点化する。
- ・現状のまま継続する。
- ・見直しのうえ継続する。
- ・事業の縮小を検討する。
- ・休止・廃止を検討する。

なお、今回の点検及び評価にあたり、学識経験者の知見の活用として、森北博文氏、佐藤信之氏に所見をいただきました。

第2章 令和5年度教育委員会活動報告

1 教育委員会の組織

氏 名	令和6年3月31日現在の役職	異動状況
高 田 稔	教育長	
重 清 由 充	教育長職務代理者	令和5年7月1日教育長職務代理者就任
大戸井 美 生	教育委員	
森 本 匡 史	教育委員	
細 川 敬 雄	教育委員	
森 文 彦	教育委員	令和5年7月1日委員就任

2 教育委員会会議開催状況

	開 催 日	議 案	協議事項	承認事項	報告事項	計
第1回定例会	令和5年4月25日	2	1	1	3	7
第2回定例会	令和5年5月24日	1	1	1	2	5
第3回定例会	令和5年6月22日		1	1	2	4
第4回定例会	令和5年7月28日	1	1	1	1	4
第5回定例会	令和5年8月24日	2	1	1	2	6
第6回定例会	令和5年9月25日			1	1	2
第7回定例会	令和5年10月26日		1	1	1	3
第8回定例会	令和5年11月27日	5	1	1	1	8
第9回定例会	令和5年12月22日	1	1	1	1	4
第10回定例会	令和6年1月25日		1	1	1	3
第11回定例会	令和6年2月21日	2	1	1	2	6
第1回臨時会	令和6年3月6日			1		1
第12回定例会	令和6年3月19日	3		1	1	5
計		17	10	13	18	58

3 その他の活動

(1) 委員研修会等への参加

①県・市町村教育委員会教育行政連絡協議会

主 催 徳島県教育委員会

開催日 令和5年4月5日

場 所 県立総合教育センター

内 容 ・令和4年度教育重点施策説明
・県教委各課等施策説明 等

②第69回定期総会並びに研修大会

主 催 徳島県市町村教育委員会連合会
徳島県市町村教育長会

開催日 令和5年4月21日

場 所 徳島市役所

内 容 ・教育功労表彰
・研修講演会 等

③県・市町村教育委員会教育委員等研修会

主 催 徳島県教育委員会

開催日 令和5年11月9日

場 所 阿波市役所（リモート開催）

内 容 ・県内市町村事例発表
・研修講演会 等
・教育の情報化について

(2) 学校訪問

開催日 令和5年9月4日～9月14日

場 所 市内全小学校・中学校

内 容 授業・施設の視察

(3) 総合教育会議

開催日 令和6年1月24日

場 所 阿波市役所

内 容 「阿波市の不登校対策について」
・長期欠席、不登校の現状等
・教育支援センター（阿波っ子スクール）の取組
・今後の方向性と課題

(4) 学校教育賞表彰

内 容 優れた成績をあげた阿波市内の幼児・児童・生徒を表彰
個人表彰：39名 団体表彰：6団体（76名）

第3章 教育委員会の所掌に係る事務事業報告

() 内は事業費

1 教育総務課

(1) 令和5年度 市単独事業

- ・吉野中学校屋内運動場大規模改修整備事業（174,768千円）
監理業務 : 2,618千円
大規模改修工事（第1工区） : 133,067千円
大規模改修工事（第2工区） : 39,083千円
- ・市場中学校屋外運動場夜間照明及び防球ネット整備事業（52,910千円）
監理業務 : 1,397千円 改修工事 : 51,513千円
- ・阿波中学校屋外運動場夜間照明及び防球ネット整備事業（1,682千円）
設計業務 : 1,682千円
- ・御所小学校多目的トイレ整備事業（605千円）
設計業務 : 605千円
- ・市場地区小学校プール改修事業（28,450千円）
設計業務 : 1,208千円 監理業務 : 831千円
改修工事（八幡） : 12,892千円
改修工事（市場） : 9,768千円
改修工事（大俣） : 3,751千円

2 学校教育課

(1) 外国青年招致事業（19,947千円）

外国語指導助手(ALT) 4人を市内の各中学校に配置し、授業の補助、教師の補助教材の作成、小学校の英語活動の推進、地域住民の英語講座の指導等、国際理解教育の推進を図っている。

(2) 小学校英語活動事業（14,405千円）

英語活動を通じて、外国の言語や文化に慣れ親しみ、聞くことや話すことなどで、実践的なコミュニケーション能力の基礎を養っている。5人の日本人英語指導講師を全小学校に配置し、全学年で英語活動を実施した。

(3) 教育支援センター（1,271千円）

不登校やひきこもり等の学校に行きにくい児童生徒に対して、情緒の安定、基本的生活習慣の改善、集団生活への適応、基礎学力の補充等を行い、社会的に自立する力を養っている。令和5年度は、20名の生徒が通級した。

(4) 義務教育修了祝金支給事業（2,940千円）

生徒が義務教育の課程を修了する際に、高校等の入学準備などに係る経済的負担を軽減し、生徒の健全な育成を支援するため、義務教育修了祝金として、生徒1人につき1万円を294名に支給した。

(5) 学力向上推進講師派遣事業（31,247千円）

市内小中学校において、学習指導支援ができる講師や経験豊かな退職教員が、児童生徒の学力向上のために、学習支援を行っている。

(6) 学校教育ICT活用事業 (10,921千円)

全小中学校にタブレット型パソコンを整備し、ICT機器を活用した授業づくりや「楽しくて、よくわかる授業」の実践に取り組んでいる。時代にあった情報活用能力を身につけるとともに、児童生徒の興味と関心を高め、学力向上につなげている。

(7) 奨学金貸与事業 (0千円)

教育の機会均等に資することを目的に、学校教育法に基づく高等学校、特別支援学校高等部、高等専門学校及び大学に在学し、経済的な理由のため修学が困難な方を対象に奨学金を貸与している。令和5年度は、貸与者なし。

(8) 奨学金等返還支援事業 (3,236千円)

阿波市在住の就労者で、29年度以降に返還を開始した方に、返還額の3分の2(上限10万円)を5年間助成する。なお専業農家の方は、申請年度の返還額(上限20万円)を助成する。令和5年度は、36名に助成した。

(9) 阿波市小中学校入学祝金支給事業 (5,110千円)

入学時における家庭の経済的負担を軽減するとともに、児童及び生徒の健全な育成を支援することを目的に、児童及び生徒1人につき1万円を511名に支給した。

(10) 英語検定料補助金交付事業 (449千円)

英語検定に係る家庭の経済的負担を軽減するとともに、生徒の英語力及び英語学習意欲の向上を目的に、検定料(上限3千円)を補助する。令和5年度は161名に補助した。

3 学校給食センター

学校給食衛生管理基準に基づき、安全・安心でおいしい給食を児童生徒に提供するとともに、食育への取組を推進している。

給食センター管理費 (310,380千円)

(1) 5年度 給食配食数 (485,971食)

(2) 5年度 給食費 (138,883千円)

1食あたり	中学校	301円
1食あたり	小学校	277円

(3) 令和5年度 食育活動

給食の時間校内放送用原稿の作成、給食だよりの発行

夏休み親子給食センター探検隊

夏休み特別企画・親子でチャレンジ「あわ味キッチン」の実施

給食センター見学会の実施

「Awa産Our消Myメニュー」コンクールの実施

徳島県学校食育推進パワーアップ作戦の実施

(4) 令和5年度 地産地消の取組

- ・「阿波市学校給食地産地消推進計画」に基づき、阿波市学校給食農産物供給協議会を毎月開催し、野菜の使用予定等の協議を行い、年間を通して地場農産物の安定購入を行うとともに、安全・安心でおいしい給食の提供に努めた。
- ・「Awa産Our消Myメニュー」コンクールは、児童生徒から554点の応募があり、うち入選作品を、学校給食献立として提供を行った。
また、アエルワ食堂でも地産地消献立メニューとして提供を行った。

4 社会教育課

(1) スポーツ振興事業

①阿波市ジュニア駅伝

令和5年12月3日実施 参加：男子11チーム・女子1チーム・低学年6チーム 計163名

②阿波シティマラソン

令和6年3月3日実施 参加：ハーフマラソン 410名 エンジョイマラソン 44名
チャレンジマラソン(2km) 159名

③徳島駅伝(4,400千円)

10月から徳島駅伝阿波市選手団合同練習会を実施。

令和6年1月4日、5日に開催された第70回徳島駅伝に参加した。

④総合型地域スポーツクラブ活動補助事業(1,350千円)

(2) 学力向上支援事業(650千円)

学力向上支援事業(ぱあわーあっぷ)を4か所で実施している。登録者数 46名

(3) 生涯学習推進事業

①生涯学習事業(各種講座等)(1,652千円)

開催回数：113回 参加者：延べ2,770名

②文化振興事業(300千円)

文化振興のため、阿波市文化協会等に助成を行っている。

③市内図書館4館指定管理委託(年間)(91,591千円)

(4) 社会教育関係事業(1,906千円)

①成人式 令和6年1月2日開催 出席者数：245名

②ALTによる英会話教室 開催数：各教室34回 受講者数：66名

③親子ふれあい木工教室 令和5年8月6日開催 出席者数：98名

(5) 人権教育活動事業(1,465千円)

①人権教育啓発のための各種研究大会・研修会 開催数：3回

②人権啓発を進めるための事業

◎心のリフォーム学級 4地区 開催数：4回 参加者：201人

◎阿波市人権フェスティバル 12/9 参加者：274人

◎阿波市人権啓発・男女共同参画講演会 1/21 参加者：332人

(6) 文化財保護事業 (3,231千円)

- ①指定史跡天然記念物維持管理事業 (阿波の土柱・土成丸山古墳・北岡東古墳・秋月歴史公園環境整備・野神の大センダン等)
- ②市指定文化財補助事業 (椎ヶ丸古墳・流慶塾跡・郡城跡)
- ③藍のふるさと阿波魅力発信協議会事業

(7) 青少年健全育成事業 (1,300千円)

- ①青少年健全育成講演会 令和6年2月9日 参加者 市場中学校生徒及び教職員
- ②夏休み体験学習 令和5年7月29日 参加者：27人

(8) 社会教育施設等整備事業

- ①市場公民館大規模改修工事 79,992千円
- ②阿波図書館改修工事 89,056千円

5 公民館

(1) 公民館主催事業 (15事業)

地域住民の生涯学習の拠点として、各公民館で多種多様な講座を実施している。

(2) 各種団体の育成 (102団体)

地域住民が自主的に行う生涯学習活動を支援するため、公民館を定期的に利用する団体に無償での貸館を行っている。

(3) 勤労青少年ホーム教室・クラブ活動事業 (580千円)

硬式テニス、卓球、フットサル、ボウリングなど 延べ706名参加